



木幡エリアMAP

JR宇治駅から北へ2駅。閑静なこのエリアにも、平安の息吹が残ります。



浄妙寺跡

宇治の木幡は藤原氏の墓所となっていた場所で、藤原道長によって先祖の冥福を折るため寺院が築かれました。現在は宇治市立木幡小学校となっています。道長や頼通もこの付近に葬られたと伝われます。 ※通常、見学はできません



藤原氏の墓所

宇治市の北部にある木幡の地は藤原氏の墓所が営まれた地域です。いつから墓が造られるようになったかははっきりしませんが、藤原道長が木幡に浄妙寺を建立してからは、道長一門の墓は木幡に集中して造られ、道長を始めとして子の頼通や彰子もこの地に葬られました。寺院の完成を祝う華やかな落慶法要の様子は道長の日記（御堂閏白記）にも残されています。

宇治陵とは

天皇家に嫁いだ藤原氏出身の18人の后（きさき）と2人の親王たちの陵墓として明治時代に定められました。現在、37ブロックが宮内庁に管理されています。

その他 紫式部ゆかりの宇治紹介



宇治市源氏物語ミュージアム

「源氏物語」をテーマにした世界で唯一のミュージアム。展示コーナーでは実物大模型や映像などで源氏物語の世界をわかりやすく紹介。垣間見の体験コーナーもあります。

☎ 0774-39-9300

営業時間 9:00～17:00(入館は～16:30)
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
入館料 大人600円/小人300円
[交]京阪宇治駅から徒歩約8分



宇治市植物公園

太陽が丘の西隣にある植物公園。大きな立花壇「花と水のタペストリー」や熱帯の植物が見られる温室、ハーブや源氏物語関連植物など四季折々の花が来園者を楽しませています。

☎ 0774-39-9387

営業時間 9:00～17:00(入園は～16:00)
休園日 月曜(祝日の場合は翌日)
入園料 大人600円/小人300円
[交]京阪宇治駅からバスで「植物公園」下車すぐ



宇治川の鶺鴒



宇治田楽

宇治川の鶺鴒・宇治田楽

平安時代に記された「蜻蛉日記」に登場する鶺鴒や、離宮社で行われた祭にゆかりのある宇治田楽など平安時代に由来をもつ行事が今も行われています。

information

源氏物語・紫式部ゆかりのまち宇治

宇治市では紫式部を主人公とした大河ドラマ放送をきっかけに“紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト”を立ち上げました。源氏物語の舞台であり、平安時代の文化財やまちのかたちが現在まで受け継がれてきた歴史文化や、平安時代だけではなく魅力が物語のように紡がれ形作られている宇治のまちについて発信しています。

紫式部ゆかりのまち宇治推進プラットフォーム

大河ドラマ放送をきっかけに紫式部ゆかりのまちをPRするため、宇治のまちに関わる人(行政・地域の事業者・社寺・文化財所有者・大学・交通事業者)が集まるプラットフォームを設立しました。それぞれが主体となって宇治のまちの魅力を発信し連携していきます。

プラットフォームの取組はこちら!▶



お問い合わせはこちら

宇治市役所 担当：観光振興課

〒611-0021
京都府宇治市宇治里尻5-9 ゆめりあうじ1階
TEL:0774-39-9408 FAX:0774-39-9409

観光協会SNS

宇治市の観光情報を発信中!



Instagram



ホームページ

宇治市特設WEBサイト



紫式部ゆかりのまち宇治の情報を発信中!

千年の時を超え
平安のほんまもんを
感じる宇治へ

平安時代の宇治

かいまみる、

くへいあん探訪マップ